

# 会 議 議 事 録

				記録者 武田
供 覧	部長	課長	課長補佐・GL	グループ員
件 名	令和元年度 第1回 龍ヶ崎市社会教育委員会議			
日 時	令和元年9月30日(月) 午後2時～			
場 所	龍ヶ崎市役所 5階第1委員会室			
主 催 者	文化・生涯学習課			
出 席 者	<b>【委 員】</b> 山田岳男, 川村重男, 石嶋照幸, 松田高義, 山崎伸夫, 原加代子, 椎塚俊裕, 椎名 馨, 浅野好紀, 鴻巣義則, 後藤敦志, 吉野功一, 田島俊二, 池澤美雪, 佐々木廣子 (委員15名) <b>【事務局】</b> 梁取課長, 廣瀬補佐, 記録者 <b>【スポーツ都市推進課】</b> 足立課長 <b>【国体推進課】</b> 坪井課長			
欠 席 者	<b>【委 員】</b> なし			
内 容	1 開会 2 出席委員の紹介 3 議長選出 4 議長あいさつ 5 議事 (1)平成30年度 事業報告について (2)令和元年度 事業計画について 7 その他 8 閉会			
事務局	本日は、お忙しい中ご出席をいただきまして、ありがとうございます。定刻となりましたので、ただ今から「令和元年度 第1回 龍ヶ崎市社会教育委員会議」を始めさせていただきます。 早速ですが、本日出席の委員の皆様のご紹介をさせていただきます。			
	各委員自己紹介, 事務局紹介			
事務局	それでは、本日の会議の議長を選出いただきたいと思います。 社会教育委員会議の議長は、慣例により委員として委嘱をさせていただいております市議会議長にお願いをしておりますことから、鴻巣委員に議長をお願いしたいと思いますが、皆様いかがでしょうか。			
委 員	異議なし			

事務局	ありがとうございます。それでは、鴻巣委員に議長をお願いしたいと思います。 それでは、議事に入ります前に鴻巣議長からご挨拶をお願いしたいと思います。
議長	あいさつ
事務局	ありがとうございます。それでは、今後の議事進行につきましては、鴻巣議長 をお願いいたします。
議長	【議事録署名人の選出】 議事録署名人:石嶋委員に決定。
議長	それでは、議事に入りたいと思います。はじめに平成30年度事業報告について、 まず文化・生涯学習課から説明をお願いします。
文化・生涯学習課長	(2ページから配布資料に沿って説明)
議長	ただいま文化・生涯学習課から説明のあった平成30年度事業報告について、 ご質問がございましたらお願いします。
松田委員	7月19日に、県の社会教育委員研修に参加いたしました。当市は、報告と計画 ということで年に2回の委員会を開催していて、多くの市町村ではそうなっ ているという話でしたが、その中で、積極的に社会教育に取り組んでいる市では、 議員ではなく一般の方が委員会の議長を務めていて、少なくとも年に4回くらい は会議を開催し、事業を協議・実行しているということです。実際に、県の社会 教育委員の議長の話によりますと、ひたちなか市では、年に5~6回は会議を 開催しているようで、もっと積極的に社会教育に取り組んで行こうとするのならば、 市からの報告で満足しては何もできないだろうということでした。事業内容と しては、子ども会の育成や地域とのふれあいというようなことでありましたが、こ れからの社会教育を考える上でどのようにして行くのかを、研究材料の一つとし て、皆さんと話をしたいかがかなと提案されていました。
文化・生涯学習課長	社会教育委員会議事については、先ほどお話にあったとおり年2回開催というこ とですが、内容については、事業報告を行う会議というだけでなく、先進地への視 察なども含め、会議の在り方について事務局内で話をしているところです。一口 に社会教育と言いましても範囲が広くて絞り込みも難しいのですが、検討して提 案させていただきたいと思います。
松田委員	いろいろと資料も出していただいていますので、ぜひ、検討いただきたいと思 います。 次に、文化財の指定と保護のところで、撞舞を国の重要文化財にしたいという 意向があったと思います。そのために、千葉の2カ所と北茨城の御船祭りの視 察をしていますが、それだけで、翌年の事業計画に継承されていません。これ はどういうことなのでしょう。
文化・生涯学習課長	これは、継続して行う事業ではなく、国指定重要文化財となるためには、どの ようなプロセスや手続きが必要なのか調査したものです。平成30年度のブレイ クダウンとして文化・生涯学習課が行った事業で、調査を実施して報告書を提 出しております。 経費が高額となる事業で、市役所の1部署が手掛けるというレベルではなく、 市民の皆さんの意志がなければ簡単に出来る事業ではありませんので、今後の 課題であると考えています。
松田委員	歴史民俗資料館が今年度から市の直営になりました。撞舞の国重要文化財 の指定や、竹内農場の活用に関わるために直営にしたのかと思いましたが、ど

	うなのでしょうか。
文化・生涯学習課長	国指定文化財に向けた調査については、文化庁を訪問して担当官から話を伺って来ましたが、大学等でそのような内容を専門的に研究している先生や調査員として大学院生等を迎え、報酬を払って調査を進めないと、国が求める調査研究とはならないということでしたので、現在の歴史民俗資料館の職員で対応できる案件ではありません。
松田委員	もう一点よいのでしょうか。継続事業になっています竹内農場の件です。入口が極端に狭くて砂利道ですが、今後、どのような対応を考えていますか。
文化・生涯学習課長	道路は、底地が個人の所有になっています。土地の所有者が複数になることもあり、直ちに道路整備など行う計画はありません。 今年度は不要な樹木を伐採して、その後にフェンスと説明板を設置することになっています。
松田委員	迂回路がありますが、その迂回路も大変狭い。直線道路が私有地ということでしたが、そこを買収しなければせっかくの宝ものが宝にならない可能性も充分あります。道路整備を検討していただきたい。
田島委員	15ページになります。新成人の交流促進について、今後の方向性として1カ所での開催を検討されているようですが、私は今のままの方が、アットホームな感じがして好きですし、新成人が荒れるということもないと思います。経費的には1カ所に集まる方が良いのかもしれませんが、経費だけではありませんので、それ以外のメリット・デメリットについてはどのように考えていますか。
文化・生涯学習課長	令和元年度の資料で説明するつもりでしたが、2022年度に成人年齢が18歳になる年齢の方、具体には現在の中学3年生とその保護者に宛ててアンケートを実施しています。18歳で成人式を行った方がいいのか、20歳の方がいいのか、文化会館等で1カ所の会場で行うのがいいのか、中学校毎の方がいいのかなど選択式のアンケートをお願いしています。 確かに、現在も、事前に情報がある場合は竜ヶ崎警察署に応援をお願いしている状況で、成人と友人が大勢で車で乗り付けたりする事例もありますので、1カ所で開催するとニュースなどでも見るように荒れるということも懸念しています。 また、中学校毎に開催しますと、卒業生が大部分を占めますので、式典は静粛で来賓の話もよく聞いており、第2部で行うゲームでは、アットホームで楽しい雰囲気で行われるという形になっています。
田島委員	総額を見ましたら事業費は160万円程度しかないのですね。人件費は職員の分ですか。
文化・生涯学習課長	成人式は、各中学校において、金曜日に準備を行い、土曜日にリハーサル、日曜日に式典と3日間かけて新成人の皆さんと一緒に作り上げて行きますので、いろいろな課の多くの職員に応援をお願いしています。
田島委員	18歳成人になればお酒も飲めませんし、荒れるということもないのかも知れませんが、個人的には、今の成人式が好きです。
議長	ほかに質問がなければ、続いてスポーツ都市推進課から平成30年度事業報告の説明をお願いします。
スポーツ都市推進課	(29ページから配布資料に沿って説明)
議長	ただいまスポーツ都市推進課から説明のあった平成30年度事業報告について、ご質問がございましたらお願いします。

田島委員	32 頁ですが、事業評価、効率性の判断理由について、「スポーツ施設の備品等の整備については、民間の助成金制度を活用し、財源の確保に努めている。」ということですが、30 年度の財源は起債しかないですね。どういう形で民間の助成金制度を活用しているのですか。直接、備品等の現物が入って来るのですか。
スポーツ都市推進課長	TOTO(サッカーくじ)の助成金を活用して、昨年度ですとサッカーゴールの購入代金を助成してもらっています。
田島委員	市の会計に特定財源として入らないのですか。ここでは、恐らく「その他」になるでしょう。それが無いので、現物支給なのかなと思いました。。
スポーツ都市推進課長	決算書では歳入としておりますので、32 頁においても「その他」の項目に入れるべきでした。
椎名委員	35 頁の(3)の高齢者向け健康教室についてです。シルバーリハビリ体操のトレーナーもサポートしてもらっていますが、今後どのように取り組んで行くのかお聞かせください。ここに掲載されていないのは残念です。
スポーツ都市推進課長	ここでは、スポーツ都市推進課で行っている事業について記載しています。35 頁では指定管理者が総合運動公園内で行っている事業です。健幸長寿課の元気アップ体操など、他の課でも事業を行っていますが、各課所管の事業として進行管理を行っているものと思われます。
椎名委員	スポーツ全体を見て、この事業はこちらと分かりやすくすることも必要だと思います。
議長	ほかに質問がなければ、続いて国体推進課から平成 30 年度事業報告の説明をお願いします。
国体推進課	(40 ページから配布資料に沿って説明)
議長	ただいま国体推進課から説明のあった平成30年度事業報告について、ご質問がございましたらお願いします。
議長	ないようですので、平成 30 年度事業報告については以上のおりとして、令和元年度事業計画について、文化・生涯学習課から説明をお願いします。
文化・生涯学習課長	(93 ページから配布資料に沿って説明)
議長	ただいま文化・生涯学習課から説明のあった令和元年度事業計画について、ご質問がございましたら挙手をお願いします。
議長	ないようでしたら、続いてスポーツ都市推進課からお願いします。
スポーツ都市推進課長	(107 ページから配布資料に沿って説明)
議長	ただいまの説明について、ご質問がございましたら挙手をお願いします。
議長	よろしいでしょうか。では、次に国体推進課、お願いします。
国体推進課	(117 ページから配布資料に沿って説明)
議長	ありがとうございました。今の説明について、何か質問はございますか。
田島委員	全体的なことですが、質問よろしいでしょうか。

議 長	どうぞ。
田島委員	資料の字が小さいうえに、網掛けしてある部分もあり、見づらいです。もう少し工夫をしていただければと思います。 龍ヶ崎戦略プランの進捗状況を今、社会教育委員会議では、文化・生涯学習課、スポーツ都市推進課、国体推進課の3課については議論していますが、他の所管課についてはこのような場はあるのでしょうか。
文化・生涯学習課長	それぞれを所管する委員会等で議論されています。
田島委員	議会まかせになるのですか。計画を作ったら、それを検証するための委員会を設けるのが普通ですよね。議会だとおおまかになりがちです。
文化・生涯学習課長	例えば、文化・生涯学習課なら、文化財保護審議会、歴史民俗資料館運営審議会など、それぞれ事業が適正に行われているかを確認する場があります。
田島委員	市として全体ではどうですか。
議 長	いろいろな計画があり、それぞれ審議会がありますが、総合計画など全市的な重要な計画にも、もちろん審議会があります。意見を述べる場であり、議決や承認をする場ではありませんが、ここで私と文教福祉委員長の2名が委員として入っているように、そこでも議員が委員として参加しています。
田島委員	全体的な確認の場についてお聞きしたかったのです。例えば教育委員会内では、社会教育委員会議の資料に教育総務課について掲載されていないので、また別なのですよ。
文化・生涯学習課長	総合教育会議ですとか、また別の委員会があります。
田島委員	そうすると、統一的なものはないのですよね。それぞれが、バラバラでやっているのですね。
文化・生涯学習課長	そういうことになります。
議 長	ほかがないようでしたら、以上をもちまして、「令和元年度第1回龍ヶ崎市社会教育委員会会議」を閉会します。 ご協力ありがとうございました。
	令和元年9月30日に行なわれた会議の内容については、上記のとおり相違ありません。  令和 年 月 日  議事録署名人 _____  議事録署名人 _____

